千葉南ロータリークラブ会報

THE Rotary Club of Chiba South

2026－27年度
国際ロータリー会長のメッセージ　「持続可能なインパクトを生み出そう」

設　立　1964年3月2日
会　長　髙橋　豊
例会日　毎週金曜日　12時30分
幹　事　赤峰　加功平
例会場　オークラ千葉ホテル
会報委員長　土谷　孝道
事務局　〒260－0027　千葉市中央区新田町12－1　トーシン千葉ビル7階　☎043－245－3204

第2946回

2026年9月18日(金)
点鐘12:30（曇り）

◆ロータリーソング『手に手つないで』
◆四つのテスト
～言行はこれに照らしてから～
1. 真実か　どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか　どうか

お客様紹介

◆本日のゲストスピーカー
NPO法人ピープルデザイン研究所
代表理事　田中　真宏様
◆(株)ユアストーリー　取締役　長谷川　みき様

会長挨拶及び報告　髙橋　豊会長



皆様こんにちは。
12日、地区クラブ活性化セミナーに4名で参加してまいりました。
セミナーの目的は、会員数の減少傾向が続く中で、いかにクラブを活性化し、魅力あるクラブとして発展させていくか。そのポイントとなるのが、「どう増やすか」「どう守るか」「どう活かすか」を、クラブ全体で考え行動していくこと、また、クラブの魅力を地域へ発信する「公共イメージ向上」の取り組みや、実践的な事例や具体的な視点を通じて、「魅力あるクラブづくり」と「持続可能なクラブ運営」について共に学ぶというセミナーでした。
台湾高雄博愛RCより連絡がありました。
『千葉南RCと吉田会員からお預かりしたご寄付をYoung会長とBooker前会長と会員の皆さんが聖淵啟仁センターと春日國小を訪問し、届けてまいりました。 いつも温かいご支援とお気持ちを届けて下さり、本当に有難うございます。心より感謝申し上げます。』

委員会報告

◆社会奉仕委員会より(須田裕一委員長)
19日(土)千葉市児童相談所「縁日ごっこ」を開催します。子どもたちに笑顔の一日を提供できるよう、宜しくお願い致します。11時に集合してください。

◆親睦活動委員長(國友英治委員長)
11月6日(金)・7日(土)の親睦旅行を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。



須田社会奉仕委員長



國友親睦活動委員長

幹事報告　赤峰　加功平幹事



◆次週25日(金)の例会は、定款により休会です。

◆10月度の理事会は10月9日(金)11:00となります。

出席報告（会員数６２名）

◆出席者数　３６名
◆欠席者数　２６名
◆ビジター　２名
◆修正出席率　9/4分　80.45％

本日の卓話

演　題⇒『私たちが目指すべき「超福祉」な社会』
卓話者⇒　NPO法人ピープルデザイン研究所　　代表理事　田中　真宏様



田中氏は、NPO法人ピープルデザイン研究所の成り立ちと活動を紹介しながら、「Diversity（多様性）」と「Inclusion（包摂性）」、そして同研究所が掲げる「超福祉」という考え方について語った。

同研究所の原点は、創設者が障害のある息子の誕生をきっかけに、それまでの福祉に閉鎖的で暗いイメージを感じ、「資産を残すよりも社会の空気を変えたい」と考えたことにある。自身の得意分野であるファッションやデザインを活用し、障害の有無にかかわらず、誰もが自然に混ざり合える社会を目指して活動を始めた。現在は「心のバリアフリーを楽しく、ワクワクすることで実現する」という「ピープルデザイン」の考え方のもと、障害者、高齢者、外国人、性的マイノリティ、子育て世代などを対象に、ものづくり、イベント、人づくり、仕事づくりなど幅広い活動を展開している。

Diversityとは、性別、年齢、国籍、人種、宗教、性的指向、障害の有無など、多様な人々が存在すること。一方、Inclusionとは、一人ひとりが尊重され、それぞれの力を活かして社会の一員として活躍できる状態を意味する。

田中氏が特に強調したのが、「障害」を個人の問題ではなく社会や環境の側から考える「社会モデル」である。例えば、私たちにとって登ることのできない絶壁が「障害」であるように、車椅子利用者にとって階段は同じような障壁となる。階段を登れない人に問題があるのではなく、選択肢のない環境そのものに障害があると考え、社会の側を変えていくことが重要だと説明した。

さらに、障害のある人を「かわいそうな人」「支援される人」と見る意識を超えるため、同研究所では「超福祉」を掲げている。その象徴がデザイン性の高い義手である。従来の義手が肌に近づけて「隠す」ことを重視していたのに対し、楽器になった義手や未来的で格好良い義手を展示すると、子どもたちが「触ってみたい」「握手したい」と自然に集まってきた。障害のある人が「かわいそうな人」から「格好いい、憧れる人」へと変わる瞬間であり、これこそが「超福祉」の目指す姿である。現在は、見るだけでなく「触る・聴く」など多様な方法で本を楽しむ「読書バリアフリー」や、スポーツ・音楽イベントなどで障害のある人に働く機会を提供する「就労体験プロジェクト」も全国で展開している。田中氏は、誰かを特別に助ける社会ではなく、多様な人々が同じ社会の一員として自然に混ざり合い、それぞれの力を発揮できる社会をつくることの大切さを訴え、卓話を締めくくった。



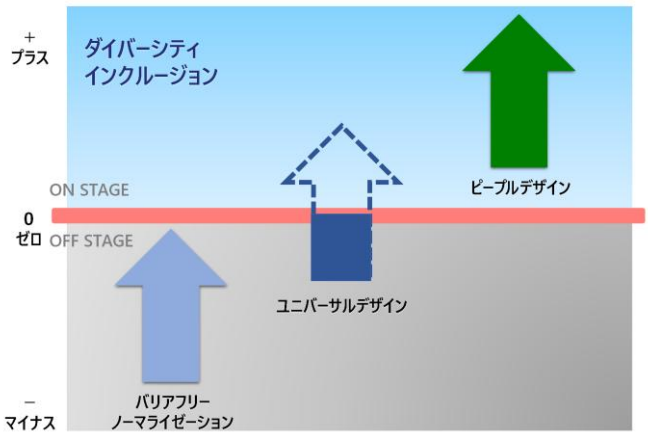


障害のある人=障害者
"大変そう"な人
"かわいそう"な人

障害のない人=健常者
"ふつう"の人

無意識の中の偏見（アンコンシャスバイアス）

ALL RIGHTS RESERVED ©PEOPLE DESIGN INSTITUTE



ALL RIGHTS RESERVED ©PEOPLE DESIGN INSTITUTE

日本の学校教育





先進国の学校教育



ALL RIGHTS RESERVED ©PEOPLE DESIGN INSTITUTE

日本





欧米諸国







ALL RIGHTS RESERVED ©PEOPLE DESIGN INSTITUTE

事例紹介

PEOPLE DESIGN INSTITUTE



2014

©PEOPLE DESIGN INSTITUTE

事例紹介

PEOPLE DESIGN INSTITUTE

超福祉

一人ひとりの心の中に存在する、障害者をはじめとした
マイノリティや福祉に対する「負い目」にも似た「意識のバリア」。
"超福祉"の視点では、従来の福祉のイメージ、「ゼロ以下のマイナスである『かわいそうな
人たち』をゼロに引き上げようとする」のではなく、全員がゼロ以上の地点にいて、混ざり
合っていることを当たり前と考えます。ハンディキャップがある人＝障害者が、健常者よりも
「カッコイイ」「カワイイ」「ヤバイ」と憧れられるような未来を目指し、「意識のバリア」を「憧
れ」へ転換させる心のバリアフリー、意識のイノベーションを"超福祉"と定義します。

ALL RIGHTS RESERVED ©PEOPLE DESIGN INSTITUTE

≪本日のニコニコボックス≫　24,000円　＜累計＞342,240円

○髙橋　豊会長・赤峰　加功平幹事
本日も例会参加、有難うございます。
先日、法人会の会報誌を見ていたところ、伊藤会員のお米作りの記事が載っていました。千葉南RCと「てらこやちば」の活動も紹介されていて嬉しく思いました。
本日は、NPO法人ピープルデザイン研究所の田中真宏様の卓話を予定しております。田中様、どうぞよろしくお願い致します。

◎五十嵐　博章会員
NPO法人ピープルデザイン・代表理事・田中様、ようこそお越しくださいました。卓話をどうぞ宜しくお願い致します。

○鎌形　俊裕会員
先日、雨の中、ゴルフ同好会にご参加いただいた方々、有難うございました。ニコニコ！

○國友　英治会員
先日、当院にジェイコムの撮影が来ました。10月21日から一週間の予定です。お楽しみに！
本日は、長谷川がお世話になります。

○須田　裕一会員
先日、家族内で2週間で、どこまで減量出来るか勝負しました。なんと、2週間で3キログラム減量できて、優勝しました。優勝賞金の一割をニコニコします。
尚、その後1週間で2．2キログラム増量しました。

○常世田　正弘会員
明日は、いよいよ千葉市東部児童相談所で「縁日ごっこ」です。子どもたちにたくさん楽しんでもらい、たくさんの笑顔・ニコニコが見られる一日になればと思います。
先日のゴルフ同好会コンペはあいにくの雨模様でしたが、何より18ホール、ノーロスト！ボールも無事！私も無事！良かった、良かった！
明日の縁日ごっこの成功と、先日の3位＆ノーロストを祝してニコニコします。

○松尾　博之会員
今週の水曜日のゴルフ同好会コンペで優勝させていただきました。廻さんのお陰で賞金額が増えたのでニコニコします。

○呑みの会参加者一同
先日（9月16日）、浜野駅「ラウンジ54」にて呑みの会を開催致しました。ロータリークラブについて、熱く話し合い、時間延長・追加など快く対応いただきまして、有難うございました。今後、呑みの会は、同好会扱いではなく、呑みたい人、話したい人、ロータリーについて深く知りたい人は、「ラウンジ54」にて、毎月開催いたしますので、是非ご参加下さい。
また、呑みの会のLINEグループは皆様ご自由にお使いいただき、呑みのお話しがあれば、是非投稿ページをご活用下さい。

◆◇◆　ロータリーの友エバンストン便り（9月号）から抜粋　◆◇◆
・全世界ロータリアン総数・・・　1，134，288人
・クラブ数・・・　36，509クラブ　　・地区数・・・　516地区
・国と地域・・・　200以上